

授業科目 専門ゴール型球技（バスケットボール）Ⅰ

【担当教員名】 加藤 雅規		対象学年	4	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	◎	○	
【概要・一般目標：GI0】 バスケットボールの実践を通して、その運動の本質を探り、指導者としての知識と技術を身につける。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. バスケットボールの基礎技術を習得する。 2. バスケットボールの一般戦術について理解する。 3. バスケットボールの技術とその指導法を学ぶ。 4. バスケットボールの特性を理解する。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			4	講義
2	バスケットボールの基礎技術について1			1・3・4	講義、実習
3	バスケットボールの基礎技術について2			1・3・4	講義、実習
4	バスケットボールの一般戦術について1			2・3・4	講義、実習
5	バスケットボールの一般戦術について2			2・3・4	講義、実習
6	バスケットボールの技術と指導法1			3・4	実習
7	バスケットボールの技術と指導法2			3・4	実習
8	バスケットボールの技術と指導法3			3・4	実習
9	バスケットボールの技術と指導法4			3・4	実習
10	バスケットボールの技術と指導法5			3・4	実習
11	バスケットボールの技術と指導法6			3・4	実習
12	バスケットボールの技術と指導法7			3・4	実習
13	バスケットボールの技術と指導法8			3・4	実習
14	バスケットボールの技術と指導法9			3・4	実習
15	授業のまとめ			1・2・3・4	レポート
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況 30% 授業態度 30% レポート 40%			【履修上の留意点】 バスケットボールの競技規則を理解し、ゲームの審判ができることを条件とする。 * 審判の資格取得の有無は問いません。		